

### (3) 政治学教育における授業モデルの検討

サイバー・キャンパス・コンソーシアム政治学グループは、22年7月、9月、11月、23年1月の4回開催し、学士力の実現に求められるICT活用の授業モデルの検討を行った。

政治学の学習成果を社会に発信し、振り返り学習を通じて社会への関与の力を身につけさせることを目的に、グループ学習や学生間のディスカッションを積極的に取り入れ、学習をサポートするファシリテーターを導入した授業デザインを2例とりあげることとした。

一つは、政治学の理解を深めるため、複数の授業科目と連携して行うプロジェクト型の学習で学生の学習意欲を高める授業モデルとした。

二つは、政策立案コンテストなどの発展的な議論をWebや掲示板で行い、大学間で意見交換をし、その結果を外部に発表し、外部の意見を取り入れて、学びの振り返りを行う学習モデルとした。